

支部組織数
7月末現在
1072人

建設ひょうご

発行所
〒652-0802 神戸市兵庫区水木通5丁目2-9
兵庫県土建一般労働組合
TEL 078 (576) 6721(代)
FAX 078 (576) 6726
編集人 教宣部長 有元 登
(垂水 支部版)
(組合員の購読料は組合費に含まれています)

事務所だより

新加入の皆さん

対象期間

[H17/07/12] - [H17/08/08]

| | |
|-------|-----|
| 川上 良夫 | 塗装工 |
| 手塚 均 | 造園工 |
| 村井 勇太 | 鉄骨工 |

合計 3人

9月3-4日平成17年度技能
フェスティバルがボートランド
国際展示場で開催
木工教室に1分会の屋敷浩二
さんが指導員として参加し

みなさんの協力により「国保
予算要求ハガキ」が
650枚集まりました
ありがとうございます

垂水支部 ホームページの
公開準備をしています
ご期待下さい!!

【お詫ひと訂正】

7月号記載の中で2分会の
通信員が吉永順八さん
から松岡成幸さんに変更
しました
6分会の通信員が谷脇
英生さんが大峠晃一さん
の間違いでした

松山へいきまっしょい!

労働保険事務組合・垂水支部研修会

道後温泉・松山城の旅

行先 : 道後温泉・松山城・伊予かすり会館ほか

とき : 平成17年10月16日(日)~17日(月)
午後5時15分頃解散予定

集合場所 : 垂水漁港入口付近

集合時間 : 午前7時45分

会費 : 労災加入者 20000円
一般組合員 40000円

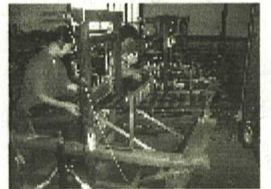
定員40人になり次第しめきります

申し込みは支部事務所

(078-705-2048)まで

会費を添えて申し

込み下さい



本部目標達成!

本部割り当て28人に対し
8月8日現在29人達成しました
組織拡大月間は8月いっぱい
まであります
支部目標まであと少し!
みなさんががんばりましょう

健康診断のお知らせ

とき 平成17年9月4日、11日、18日、25日
の各日曜日
じかん 受付 7時45分~
健診時間 8時~13時までの
5時間
ところ 舞子台病院

注意事項

- 申し込み後の欠席、変更は出来ません。
- 車でおいしの場合、必ずバキヤグ竹外を持って 受付まで
- 当日忘れ物のないように!!

私の趣味

させて頂いている今が 僕にとって宝物

第5分会 葛本和明



第5分会 葛本和明さん

仕事に困った14年度。「今年1年間、酒は飲まない。可能な限り、頼まれ事はお聞き

度。」「今年1年間、酒は飲まない。可能な限り、頼まれ事はお聞き

しよ。」「と決めた正月。」「ありがとうございま

す。」「と云う言葉を心に1年を始めた。

面白いことに、正月明けすぐに、「本多聞小学校PTA会長に、

と言う話があり、快く引き受けた。

入学式と運動会しか

16年度は垂水区小P連の会長、神戸市小P連の副会長になった。

PTAに関わり、2年目、今までに無い出会いを感じた。

自分から手を上げた人

はほとんどいないにも関わらず、我が子の為だけでもなく、前向きに、しかも楽しく、そして積極的に行動する素晴らしい人たちに驚く。

今しかできないPTAの3年目の17年度は、神戸市立小学校PTA連合会の会長、神戸市PTA協議会の副会長になった。名前だけだが日本PTAの理事にもなっている。

させられている仕事ではなく、させて頂い

第4分会

ぶどう狩りに行きます

- ・9月11日(日)
- ・奥畑公民館 10時集合
- ・西区 神出ぶどう園
- ・大人 1000円
- 小学生以下 無料
- ・飲み物&お弁当付きです
- ・ビンゴゲーム (豪華景品多数有り)

申し込みは
 分会長 岡本 090-3720-4208
 副分会長 東原 708-6995

ている今が、僕にとって宝物だと思う。いろいろな色、向きの輝きに出会って楽しさを覚えると、次を求めてしまう。

この楽しさは、趣味その物だから感じるのだと思う。はたして、組合はいかに・・・。

アメリカという国を

振り返ってみると、さすが大国、ふところが深いな、と感嘆させられることがあります。

たたとえば自分の立場や指導より先に「正しいことは成さなければならぬ」とか、あるいは「自分

病気と食生活の相関関係を調べた 米国の「クガバン・レポート」

米国の「クガバン・レポート」

クガバン・レポートをまとめたジョージマクがバン氏もそんな良識あるアメリカ人のひ

りかバン・レポートに直轄の諮問機関として「栄養問題特別委員会」を設置しました。

当時のアメリカは、ガンや心臓病・糖尿病・高血圧・肥満などの成人病(現在の生活習慣病)を患う人々が急増

で減んでしまうだろうとまでいわれていました。そこでフォード大統領は疑問に思ったのです・・・

病気を患う人々が急増する原因は、国民医療費も急速に膨れ上がったため、「アメリカは戦争ならどこにも負けないが、自国民の病気が

増える原因は、国民医療費も急速に膨れ上がったため、「アメリカは戦争ならどこにも負けないが、自国民の病気が

医学博士クリス・ゴドウィン
 アメリカガンコントロール協会
 日本支部長 著
 森山晃嗣
 『アメリカはなぜガンが減少したか』より引用